

# 子育てなど、子どもに関する札幌市の支援制度をご案内します。

札幌市には子育てなど子どもに関する様々な支援・サポート制度があります。その一部をご案内します。

## ●こそだてインフォメーション【各区子育て支援（担当）係】

保育士が常駐し、子育て相談、子育て講座・お出かけスポットや一時預かりサービスなどの情報提供、絵本の貸し出しなどを行っています。キッズスペースもあり、ゆったりご利用いただけます。この他、ファミリー・サポート・センター事業や病後児デイサービスの事業内容の説明や、その場で事前登録ができる説明会も実施しています。



### ■相談方法：電話・面談

■相談時間：月～金 8時45分～17時15分（祝・休日・年末年始12月29日～1月3日を除く）

中央区	北区	東区	白石区	厚別区
大通西2丁目 中央区役所仮庁舎5階 ☎232-0874（相談専用）	北25条西6丁目 北保健センター1階 ☎756-0874（相談専用）	北10条東7丁目 東保健センター1階 ☎712-0874（相談専用）	南郷通1丁目南 白石区複合庁舎3階 ☎861-0874（相談専用）	厚別中央1条5丁目 厚別保健センター3階 ☎894-0874（相談専用）
豊平区	清田区	南区	西区	手稲区
平岸6条10丁目 豊平区役所3階 ☎812-0874（相談専用）	平岡1条1丁目 清田区役所2階 ☎885-0874（相談専用）	真駒内幸町1丁目 南保健センター1階 ☎584-0874（相談専用）	琴似2条7丁目 西保健センター1階 ☎643-0874（相談専用）	前田1条11丁目 手稲区民センター1階 ☎691-0874（相談専用）

## ●区役所家庭児童相談室

札幌市の各区保健センター等では、18歳未満の子どもに関するさまざまな相談をお受けしています。来所による相談のほか、お電話でのご相談にも応じています。お気軽にご利用ください。

次のようにご相談に  
応じています。

- いじめ、対人関係、不登校などの教育相談
- 親子、家族関係に関する相談
- 子ども、子どもの心身の発達に関する相談
- 窃盗、飲酒、家庭内暴力などの非行相談
- 子どもに関する相談
- その他、子どもに関する相談

■相談時間：月～金 8時45分～17時15分（土・日曜・祝・年末年始12月29日～1月3日を除く）

中央区	北区	東区	白石区	厚別区
大通西2丁目 中央区役所仮庁舎5階 ☎205-3353	北25条西6丁目 北保健センター ☎757-1182	北10条東7丁目 東保健センター ☎711-3212	南郷通1丁目南 白石区複合庁舎 ☎862-1881	厚別中央1条5丁目 厚別保健センター ☎895-2497
豊平区	清田区	南区	西区	手稲区
平岸6条10丁目 豊平区役所 ☎822-2423	平岡1条1丁目 清田保健センター ☎889-2049	真駒内幸町1丁目 南保健センター ☎581-5211	琴似2条7丁目 西保健センター ☎621-4241	前田1条11丁目 手稲保健センター ☎688-8596



### さっぽろ子育て情報サイト

「さっぽろ子育て情報サイト」は、妊娠期から就学前の子育て情報をまとめたサイトです。イベントや子育てサロンの情報から相談窓口のご案内など、様々な情報があります。



### さっぽろ子育てアプリ

「さっぽろ子育てアプリ」は、さっぽろこそだて情報サイトの情報を見ることに加え、プッシュ通知機能、予防接種スケジュール管理、子育て日記機能など、子育て情報の管理を、より便利で手軽に行うことができます。

どこに相談したらよいか迷った場合は、札幌市コールセンターへ。札幌市の制度や手続き等を案内しています。

札幌市コールセンター ☎011-222-4894 年中無休 8時～21時

発行：札幌市市民文化局市民自治推進室市民活動促進担当課 ☎011-211-2964



さっぽろ市  
02-D02-21-2328  
R3-2-1468

あなたに知ってほしい！

# NPO の チカラこぶ

## 第1号 子どもたちの元気と未来を育む NPO 特集

わかると  
なるほど！  
NPO



NPOって聞いたことはあるけど・・・

実は私たちの住む札幌にも、社会のため、市民のみなさんのために、様々な活動を行っているNPOがたくさんあります。NPOは普段どんな活動をしているか、今まで知らなかった新たな発見があるかもしれません。あなたとNPOの出会いのきっかけに。

札幌市  
SAPPORO

# NPOのチカラこぶ

## NPOとは

「NPO (Non Profit Organization)」とは、様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し収益を分配することを目的としない団体の総称です。したがって、収益を目的とする事業を行うこと自体は認められますが、事業で得た収益は、様々な社会貢献活動に充てることになります。

NPOは、様々な分野（福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など）で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。

本パンフレットでは、子どもたちに関連する10の団体をご紹介します。どんなNPOがあって、どんな活動をしているか、どんな特長【チカラこぶ】があるのか。社会貢献のために活動するNPOのことを知り、まちづくりや支援の輪を大きくみんなで広げていきましょう。

## わたしたちとNPO

活用する

支援する

参加する

市民とNPOとの関わり方は、その活動内容に合わせて活用する、その活動を寄付などで支援する、その団体の活動にスタッフまたはボランティアで参加する、などがあります。



## CONTENTS

特定非営利活動法人 E-LINK / 特定非営利活動法人 子育て応援かざぐるま	2P
特定非営利活動法人 こども共育サポートセンター / 特定非営利活動法人 子どもの未来・にじ色プレイス	3P
特定非営利活動法人 子どもシェルターレラピリカ / さっぽろ冒険遊びの会	4P
特定非営利活動法人 ねっこぼっこのいえ / 特定非営利活動法人 ハタモク北海道	5P
特定非営利活動法人 はる / 勇者の会	6P

※新型コロナウイルスの感染拡大等で活動内容が変更となる場合がありますので、ご注意ください。

※五十音順

## 特定非営利活動法人 E-LINK

札幌市中央区南2条東2丁目7-3  
ビルセススクエア大通2階  
☎ 080-9569-2359

QRコード  
ホームページはこちら

子ども達が初めて触れる価値観に出会えた寺子屋プロジェクト!

活動内容



## チカラこぶポイント

### 近隣のお寺で 寺子屋プロジェクト

近隣の北海寺の賛同を得て始めた、寺子屋プロジェクト。毎週木曜日、小学4年生以上の子ども達が集まり、地域の様々な世代、業種、価値観の人と遊び、話をして交流を深めています。

## 子どもを地域に世界に、多世代にツナゲル

子どもの頃に大人と遊んだ思い出、教職課程の学生時代に世界の文化や人々に出会った旅。次の世代を担う子ども達にも、様々な世界や世代に触れ、将来の選択肢や夢につなげてもらいたいと、海外からの多様な旅行者で賑わう、札幌市中央区のゲストハウスの一室で学童保育「アドベンチャークラブ札幌」、フリースクール「LIKEPLUS」を開始。

現在の創成東エリアに移転後は、地域の飲食店、事業者や寺院とのつながりを構築。また親子のプレイパーク、気軽に本が借りられるまちなかライブラリーなど、「ツナガル」をキーワードに事業を展開しています。



子ども達と地域とのつながりを広げています

壁一面にここで子ども達とつながった大人達の笑顔が



理事長 日向 洋喜さん

QRコード  
動画でもメッセージ配信中

## 特定非営利活動法人 子育て応援 かざぐるま

QRコード  
ホームページはこちら



活動内容

## チカラこぶポイント

### 動画へのQRコード付き「子育て応援ブック」

日々悩みながら子育てに奮闘している親たち、それを支える子育て支援者や保育者たちに向けて、小児科医師や発達心理学者の協力のもと、子どもの心身の発達とかかわり方についてまとめました。応援ブックをテキストとして支援者向けの解説&活用法研修も開催しています。詳しくはHPでご確認を。<http://kazaguruma.boo.jp/>

## 子どもの育ちを真ん中にみんなで育ち合う。

1986年に女性の社会進出を支える目的で設立し、2005年にNPO法人化。2009年に親子の孤立を防ぎたいと中央区円山の麓に「子育て拠点てんてん」を開設。

親と一緒に子育てする仲間と、子どもと一緒に育ち合う友だちと出会う子育てひろばを週5回開催。地域の親子の子育ての拠り所として、利用者には「第二の実家」と称されています。

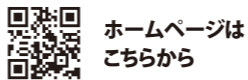
てんてんでは円山原生林の自然を活用した2歳児の森のようちえんの活動や預かり保育も行っています。



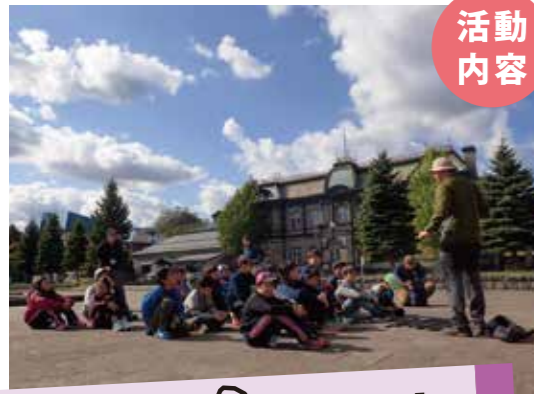
札幌市中央区南3条西28丁目1-20 第3睦マンション1F  
☎ 011-676-3387

QRコード  
動画でもメッセージ配信中

代表理事 山田 智子さん



ホームページは  
こちらから



活動  
内容

**子どもたちがイキキと成長する場づくり。**  
疑似体験を通して子どもが自ら考え、行動する学びの場、体験活動を提供しています。  
各活動に「テーマ」を掲げ、自然体験のみならず、工作体験、奉仕活動、就労体験など多様なプログラムを展開。  
子どもとボランティアスタッフが、ともに知恵と熱意を出し合うことで、子どもの自主性、社会性を伸ばし、人とつながり協働することのできる力(社会で生きる力)を育てます。また、ボランティアスタッフである若者、大人も共に育つ「共育」の環境を広めています。

**チカラこぶ** **ポイント**

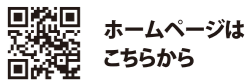
**自ら切り拓く力を養う  
「もしとき教室」**

ちょっぴり不便なアウトドア体験。災害時や普段の生活で起きるちょっとしたピンチの解決法がいっぱい。災害時に限らず一人で多くの子もたちが、自らの人生を自ら切り拓く力を養うことを目指す体験教室です。



プログラムの詳細、参加申し込みは  
ホームページをご覧ください。

代表理事  
**長江 孝さん**



ホームページは  
こちらから



活動  
内容

レラピリカのひとつコマ。同世代と変わらない日常です。

**チカラこぶ** **ポイント**

**子どもの力と可能性は無限大です。**

シェルターは「とまり木」、羽を休める場です。  
6年間で138人の子もたちが利用してくれました。  
子どもたちの多くが、親との関係で苦しんでいましたが、2~3ヶ月のシェルター生活で、安心と自信、心の自由を回復して、自分の力で大空へ飛び立って行きました。

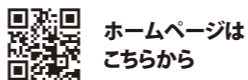
**翼が折れた子どものために。**

「子どもシェルター」というのは、さまざまな事情で「今晚帰ってご飯を食べ、眠る場所がない」という14、5歳から20歳未満の子もたちのための緊急避難所です。  
レラピリカは女子専用のシェルターで、利用料は一切かかりません。専門スタッフが常駐し、きれいな個室と温かい食事が用意され、本人の気持ちやニーズを聞き取り、一緒に生きる道を考えます。  
江戸時代、子育ては「社会共同的な営み」と考えられていました。乳幼児の死亡率が極めて高く、「七つ前は神のうち」といわれていた当時は「子どもは社会が育てる」が、社会(共同体)としての生存戦略だったのです。  
子どもシェルターの活動は、社会的子育ての一環であり、社会の崩壊をくい止めるための小さな「未来への投資」です。子どもを教え導くのではなく、子どもの声に耳を傾け、子どもから学ばせていただく。そして、少しだけあなたたちの「お役に立ちたい」…。

(理事長 内田記)

一人で悩まずお電話を ☎ **011-272-3125**  
平日 9:15~17:15

札幌市豊平区月寒東3条7丁目4-8  
☎ 090-9439-3748



ホームページは  
こちらから



活動  
内容

**未来のための夢と希望をもてる居場所。**

2015年、札幌で初めての子ども食堂をオープン。2度の移転を経て、現在は自宅の一角を改装し、第2・第4火曜日に夕食を提供。困難を抱えた子どもや家庭だけではなく、地域のみんなが集まり、子どもと大人が楽しく食卓を共有できる地域コミュニティの場として、間口を広く開いています。  
オープン当初から今でも通い続けられる子どもも。中高生の居場所「にじ色スクール」、誰もがふらっと立ち寄り、全く自由なひとときを過ごせる「フリースペース」も実施しています。

**チカラこぶ** **ポイント**

**SOSを見逃さない関係を構築**

密な時間を過ごすことで、食堂だけでは解らなかった、子どもや家庭が抱える問題も発見できます。SOSのサインを見逃さないよう、食堂以外の事業にも専門のスタッフを置いています。また、社会的な支援が薄くなる社会的養護を終えた子ども達とも、おすそ分け(フードバンク)等で関係を保ち、サポートを行っています。



にじ色スクールでは、みんなで勉強も遊びも楽しめます。

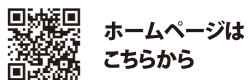
地域コミュニティとして  
どなたでもお気軽に  
参加できます。

代表理事  
**安田 香織さん**



**動画でも  
メッセージ配信中**

開催カレンダーは  
ホームページで ▶



ホームページは  
こちらから



活動  
内容

円山公園の緑の中で、みんなで楽しく遊びます！

**チカラこぶ** **ポイント**

**子どもの自由な遊び場が  
お母さんたちの居場所に。**

会場の円山公園近辺には、転動で引越して来られた方が多く、冬の遊びが初めての方も。そうした中、子育てを頑張っているお母さん同士が顔見知りになり、情報交換をしたり、ひとときほっと一息をつく。そんな親子を支える場となっています。

**親子の声を聞き、寄り添い、輪を広げて。**

子どもの発達に欠かせない、自然の中での自由な外遊び場、プレーパーク(冒険遊び場)を開催しています。  
2010年に西区で初めて行い、もっと多くの親子が参加できるよう、場所を円山公園に移し活動を続けています。  
四季を問わず月に数回、午前10時から午後1時までの開催が基本です。事前の申込みなどは不要で、いつきても帰っても自由。プレーリーダーや世話人が、子どもたちの様子を見守り、声をかけ、時には一緒になって遊びます。



冬でも外遊び!雪は最高の遊び道具です。

**動画でも  
メッセージ配信中**

世話人 **岡村 恵子さん**



誰でも安心して過ごせる居場所です。

活動内容



### 互いを認め信頼し、希望をもつために。

もっと子育て家庭が抱える悩みに寄り添いたいと、幼稚園、前代表を中心とした保護者、幼稚園の母体である教会の三者が協力して設立。2012年にはその協力体制から独立し、2018年にNPO法人化しました。  
独立当初から、多世代、多様な人々が集うことができ、子どもの育ちを多方面から考え見守ることのできる居場所として「ひろば」を運営しています。様々な事情で学習環境が十分でない子どもたちのためには、認定NPO法人Kacotamと共催で学習支援の「学さぽ」も実施しています。

### チカラこぶポイント

#### 誰にも言えない悩みや 生きづらさを抱えていませんか

何か困っていませんか？どのような手立てがあるのか、誰に助けを求めたらいいのか、迷っていませんか？  
ねっこぼっこのいえは「支援相談」にも力を入れてきました。育児、学校、仕事、お金のこと。必要な窓口に繋がるお手伝いをしています。



ここでは、みんなで楽しめます。



動画でも  
メッセージ配信中



令和3年度  
ほっかいどう未来輝く子育て大賞を受賞しました。

[中] 代表理事 太田 千代さん



活動内容

ざっくばらんに、真剣に意見を交わすことで見えてくるものがあります。

### 気楽に真剣に。働く意味を考える。

「社会に出る前に、働くことの意味や目的(=ハタモク)を考えることを常識に」これがハタモク北海道の目指す姿です。  
ハタモクは「何のために働くか」を学生(大学生・高校生)と社会人の小グループで、ざっくばらんに、真剣に語りあう場。話す内容に「正解」はありません。年齢や立場を超えて意見を交わす経験は、学生にとってはもちろん、社会人にとっても有意義と考えます。言葉に出してみることで自分自身の考えに気づくこともあるでしょうし、社会人の経験談からは働くことのイメージがより具体的になってくるでしょう。

### チカラこぶポイント

#### 自分らしく働き、 生きるために。

年齢や立場を超えた、いろいろな価値観に出会える場がハタモクです。学校や普段の生活の中で就職の話はしても、働く意味や目的までを考えたり、語る機会はないのではないのでしょうか。働くことについての自分の思いや、不安、モヤモヤなどを聞かせてください。



例会を終えて参加者全員で記念撮影  
達成感が表情にあらわれます。



動画でも  
メッセージ配信中

代表理事  
中田 隆太さん



活動内容

はるのスタッフ

### チカラこぶポイント

#### 子どもたちの 安心と信頼を前提に

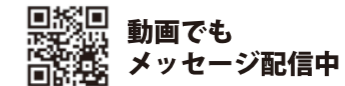
子どもたちの学び力、前に進む意欲を引き出すためには、この場が子どもにとって「安心できる居場所」であること、私たち大人が信頼できる存在になることが何よりも重要と考えています。ひとりひとりをしっかり受け止め、関係性を深めています。

### 子どもひとりひとりをしっかり受け止める。

大手学習塾で講師を務めていた頃、勉強には熱心なものの、何だか苦しそうで、活き活きとしていない子どもたちの姿を見て、もっとひとりひとりに寄り添いたいと独立を決心、自分の学習塾を開塾。  
徐々に、発達障害や、不登校の子どもが増え、フリースクールの性格も合わせ持つようになりました。2017年に放課後等デイサービスを開始。子どもの家庭だけでなく、学校や福祉機関、行政や地域社会との連携を図りつつ、フリースクール、放課後デイサービス、学習塾など子どもたちにとって多様な受け皿をつくることで、ひとりひとりにあった学びや活動の場、居場所を提供しています。



勉強の合間に子ども同士やスタッフと自由遊びやコミュニケーション



動画でも  
メッセージ配信中

理事長  
河西 良介さん



活動内容

ざっくばらんに、真剣に意見を交わすことで見えてくるものがあります。

### 気楽に真剣に。働く意味を考える。

「社会に出る前に、働くことの意味や目的(=ハタモク)を考えることを常識に」これがハタモク北海道の目指す姿です。  
ハタモクは「何のために働くか」を学生(大学生・高校生)と社会人の小グループで、ざっくばらんに、真剣に語りあう場。話す内容に「正解」はありません。年齢や立場を超えて意見を交わす経験は、学生にとってはもちろん、社会人にとっても有意義と考えます。言葉に出してみることで自分自身の考えに気づくこともあるでしょうし、社会人の経験談からは働くことのイメージがより具体的になってくるでしょう。

### チカラこぶポイント

#### 自分らしく働き、 生きるために。

年齢や立場を超えた、いろいろな価値観に出会える場がハタモクです。学校や普段の生活の中で就職の話はしても、働く意味や目的までを考えたり、語る機会はないのではないのでしょうか。働くことについての自分の思いや、不安、モヤモヤなどを聞かせてください。



例会を終えて参加者全員で記念撮影  
達成感が表情にあらわれます。



動画でも  
メッセージ配信中

代表理事  
中田 隆太さん



活動内容

花火大会など、レクリエーションや家族の交流会を大切にしています。

### チカラこぶポイント

#### それぞれの立場で、広がる支援の輪

5年目を迎えた今、活動を生きがいとてくださる元教師の方、ボランティア活動として体験を重ね、自分の知恵や能力を発揮していく学生、社会貢献の場として活用して下さる企業・団体など、支援を受ける側、提供していただく側、双方に利が生まれ、広がっています。

### 小児がんの子どもと家族のサポートを。

長男が白血病を発症し約1年以上入院。その後抗がん剤治療、免疫抑制療法を続ける中、同じ立場の子どもや親への支援の必要性を強く感じて会を設立。日常の学習支援のほか、レクリエーションや家族の交流会など、幼児から大学入学までの小児がんの子どもと、その家族のサポートを行っています。  
そして今、自宅から遠く離れて療養する子どもと家族が、ひととき一緒に過ごすことのできるファミリーハウスを実現するための活動を行っています。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

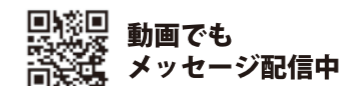
学習サポートやデジタル技術で様々な体験を楽しんでもらう試みも。



プロジェクションマッピングで海を体験!



学習支援



動画でも  
メッセージ配信中

[左] 学生ボランティア 田坂 遼さん  
[右] 代表 阿部 美幸さん

